

2025年7月28日

関係各位

トーアエイヨー株式会社

中性脂肪蓄積心筋血管症治療薬「CNT-01」開発中止のお知らせ

トーアエイヨー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：出野 将彦、以下「トーアエイヨー」）は、中性脂肪蓄積心筋血管症（triglyceride deposit cardiomyovasculopathy: TGCV）治療薬「CNT-01」の開発中止を下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

本薬は、2020年2月に国立大学法人大阪大学（本部：大阪府吹田市、総長：熊ノ郷 淳、以下「大阪大学」）から導入したものです。

当社は、2022年より特発性TGCV患者を対象としてCNT-01の後期第Ⅱ相および第Ⅲ相臨床試験であるプラセボを対照とした多施設共同二重盲検並行群間比較試験（以下「本試験」）を実施してまいりました。しかしながら、本試験のキーオープンの結果、主要評価項目である「プラセボ群と比較した主要心血管イベントの発現率」は、事前に設定した基準に達しませんでした。

この結果を受け、主要評価項目に加え、副次評価項目を含めた試験結果の詳細な解析を実施し、開発継続の可能性について検討を重ねてまいりましたが、総合的な判断のもと、今般、開発を中止することを決定しました。

本開発中止の決定に伴い、当社は、CNT-01に関するすべての権利を2025年7月28日付で大阪大学へ返還しました。

当社は、引き続き循環器領域をはじめとする医薬品開発に取り組み、患者様のアンメット・メディカル・ニーズにお応えできるように努力してまいります。

【TGCVについて】

TGCVは、2008年に大阪大学大学院医学系研究科 中性脂肪学共同研究講座平野賢一特任教授（常勤）らにより日本の心臓移植待機症例から発見された新しい疾患です。本疾患は、心血管系の主たるエネルギー源である長鎖脂肪酸が利用できず、細胞内に中性脂肪が蓄積することに起因して、重症心不全、不整脈、虚血性心疾患などを引き起こし、極めて予後が不良な重篤疾患です。

以上

トーアエイヨー株式会社について

トーアエイヨーは、「循環器領域を中心に独創的な新薬を通して人々の健康に寄与する」ことを企業理念に掲げる製薬企業です。虚血性心疾患、不整脈、心不全等の循環器領域及びその周辺領域の新薬や付加価値後発品等の研究開発に取り組み、医療現場で真に必要とされるスペシャリティファーマを目指して、社会に貢献し続けて参ります。

トーアエイヨーの詳細については、(<https://www.toaeiyo.co.jp/>) をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

トーアエイヨー株式会社 総務人事部
TEL：03-5542-8800 FAX：03-5542-8743